

# Greener Week 2020

～はじめよう! 参加しよう! グリーナーになろう!～

## 開催報告



北海道グリーン購入ネットワーク

今年で10年目を迎え、市民・道民の環境意識をさらに高め、持続可能な循環型社会形成など市民を巻き込んだ行動によって地球環境の保全をより強力に推進するためのイベント期間「Greener Week 2020」を実施し、多くの団体と連携を図り多彩なプログラムを展開することで、参加した多くの方が様々な環境負荷低減活動やグリーン購入の意義などの理解を深め、環境意識をさらに高めるとともに、未来に続く北海道のためにできる事を考える象徴的な期間となることを目指す。

今回は様々な分野で関わるSDGsそのものについて、市民理解はまだ十分とは言えない。そこで、多様な切り口の体験プログラムを実施することで、SDGsが身近な目標・課題であるとの理解と今後の生活にどう生かすかを考えるきっかけとし、様々な市民層にアピールした。

### ●SDGs体験バスツアー①

カーボンオフセット体験及び間伐材木エクラフトづくり

11月7日(土)9:00～17:00

・札幌白旗山植林 (ミズナラ200本)

日常生活から排出されるCO2を植林などを通し森林保全への貢献やCO2吸収によるカーボンオフセットを自ら体験する機会となった。

・札幌芸術の森

昼食(地産地消メニュー)後間伐材を使ったコースターづくりを体験した。

参加者:23名(子供含む)



## ●SDGs体験バスツアー②

SDGs体験バスツアー② ウポポイ体験と植物工場見学11月7日(土)9:00～17:00

※市民がアイヌ文化に深く触れるとともに、再生エネルギーを活用した植物工場を見学し、多文化共生と地域資源を考えるきっかけとし、特に、参加者を通じて、アイヌ文化・ウポポイ等の魅力を市民に伝えたいとして計画したが、コロナ感染拡大の中、本プログラム実施を取りやめた。

## ●SDGs講演会 恐竜時代から学ぶ—講演と博物館見学

1月15日(金)14:00～17:00

会場:京王プラザホテル札幌

北海道大学総合博物館

### ◇「恐竜時代から学ぶ」

北海道大学総合博物館副館長・教授 小林快次

・北海道大学総合博物館 見学(希望者のみ、18名参加)

○ハイブリット開催 リアル参加:48名/オンライン参加48名 計96名

